

公立豊岡病院 内分泌・糖尿病内科では、来院される患者様により良い高度な診療を提供するために臨床研究を行っております。

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明を行い、患者様の同意のもとで施行しますが、臨床研究のうち、患者さまへの日常臨床の範囲を超えた身体的および心理的侵襲やお薬などの介入がなく、診療情報等の情報のみを用い研究等については、国が定めた指針に基づき対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はありません。しかしながら一方で、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされております。

これらの研究は患者さまや一般市民の方々にとって有益なものとなり、また将来の医療に役立つ可能性があります。もし下記の臨床研究への協力を希望されない場合は、担当医師または研究責任医師までお知らせください。完全に個人を特定できない情報からは振り返ってデータを取り除くことはできませんが、さかのぼって特定可能な場合やこれからの情報に関してはデータを削除いたします。

研究責任者：公立豊岡病院 内分泌・糖尿病内科 岸本 一郎

試料/情報の他の研究機関への提供および提供方法：他の機関への試料・情報の提供はありません

個人情報の取り扱い：利用する情報から氏名や住所等の個人を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

本研究の資金源（利益相反）：本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません

お問い合わせ先 担当医または研究責任者

研究 1.

研究課題名：地域糖尿病における療養知識・行動の実態把握と合併症進展に関するデータベース構築

研究目的：但馬地域における糖尿病の療養知識と行動の実態を明らかにし、糖尿病合併症の発症と進展に及ぼす影響について検討する

研究 2.

研究課題名：耐糖能異常の診断と治療における持続グルコースモニタリングの有用性と安全性を検討する前向き研究

研究目的：耐糖能異常の早期発見と治療のため、身体活動量、食事情報など、在宅における

生活ログと血糖変動状態をモニターし、その関係性を検討する

研究3.

研究課題名：豊岡市糖尿病重症化予防データベース研究

研究目的：特定健診、レセプトデータ、糖尿病臨床データベースなどのすでに得られている資料を用いて糖尿病発症高危険群の割合、重症度、合併症の程度などを分析する